

昭島市公民館の
公式 twitter ↓



あきしま 公民館だより

—であい・ふれあい・学びあい—



No.211

編集・発行 昭島市公民館

昭島市つつじが丘3-7-7

042-544-1407・546-9656 (FAX) (火曜日休館)

2022. 8. 1号
(偶数月1日発行)

～お願い～ マスクの着用、検温、手指の消毒の徹底にご協力をお願いいたします。
今後の新型コロナウイルス感染状況によって、対応が変わる場合があります。

歴史文化セミナー



歩いて学ぶ歴史と文化

～旧街道紀行～ (続編)



日本の旧街道を歩いて教えられ、学び、知り得た体験を基にして、日本の歴史と文化を学ぶ全4回のセミナーです。
なお、この講座は令和元年度に実施した講座の続編です。

	日程		テーマ	講師
第1回	9/7 (水)	午前10時から正午	1. 歴史に残る戦い ①源平の戦い ②戦国時代の雌雄を決した戦い ③幕末の外国勢との戦い ④明治維新と内戦	街道研究家 八尋 章文さん
第2回	9/14 (水)		2. 明治維新の原動力となったエネルギー 3. キリシタン禁教令と弾圧	
第3回	9/21 (水)		4. 日向神話と神武天皇の東遷 5. 天変地異	
第4回	9/28 (水)		6. 太平洋戦争の爪痕 7. 著名人物の足跡・遺徳／各街道を歩いて	

★場 所 昭島市公民館 学習会議室 (3階)

★対 象 市内在住・在勤・在学の方

★定 員 30名 (多数抽選)

★参加費 600円

★申 込 8月5日 (金) から8月20日 (土) まで公民館へ



もくじ

P2～ 印刷機使用報告書の記入方法
／公民館開館40周年記念事業
が開催されました／夏休み親
子映画会「SING」

P3～ ひととき／公民館運営審議会
活動報告／公民館利用者連絡
会「けいじばん」

P4～ 公民館利用申請受付開始日 (抽
選日) 等のご案内／公民館小ホ
ールの特例的利用制度につい
て／公民館だよりは次の場所
で配布しています

自主市民講座

楊名時健康太極拳

心肺や身体のバランス感覚や機能を向上させ、年齢や体力を問わず習
得できる、気功と太極拳を学ぶ講座です。

◇日 時 10月17日・24日・31日、11月7日・14日・21日・
28日 (全7回/いずれも月曜日)

◇時 間 午前10時～正午

◇場 所 公民館

◇対 象 市内在住・在勤・在学の方

◇講 師 高橋 典子さん (楊名時太極拳協会師範)

◇定 員 30名 (多数抽選)

◇参加費 900円

◇申 込 9月3日 (土) から10月5日 (水) までに公民館へ

◇企画・運営 楊名時健康太極拳の会

～印刷機使用報告書の記入方法～

窓口で、団体名と印刷機を利用したい旨をお伝えください。ICカードと印刷機使用報告書をお渡しします。

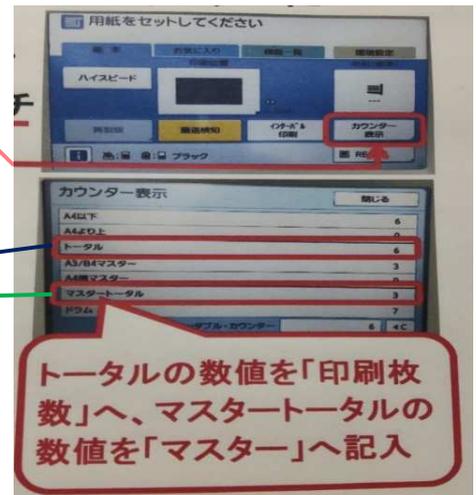
1. 印刷機の電源を入れ、「ICカードをかざしてください」と表示されますので、左側のICカードリーダー（黒色）にカードをかざしてください。
2. 画面が表示されたら、右下の『カウンター表示』をタッチしてください。
3. 『カウンター表示』画面にある、印刷枚数（トータル）とマスター（マスタートータル）を印刷機使用報告書の「使用前①」の欄に記入してください。
4. 印刷をします。
5. 印刷終了後、手順2、3同様に『カウンター表示』画面を表示、印刷枚数（トータル）とマスター（マスタートータル）を「使用后②」の欄に記入してください。差し引いた数を「使用枚数③」の欄に記入してください。

使用後は必ず電源を切り、原稿や印刷物の忘れ物がないかご確認の上、ICカードと記入した使用報告書を窓口にご返却ください。

印刷機使用報告書			
使用月日	○ 月 ○○ 日		
団体名	●●●●●●●●		
使用者	○○ ○○		
使用枚数		マスター (マスタートータル)	印刷枚数 (トータル)
	使用后②	10	22
	使用前①	3	6
	使用枚数③	7	16
要望 意見等			

使用枚数の記入方法

- ① 使用前の数字を記入
- ② 使用後の数字を記入
- ③ 差し引いた数を使用枚数に記入



※原稿1枚につき20枚以上、印刷する場合にご利用ください。19枚以下の印刷につきましては、有料コピー機を利用してください。

※印刷する用紙は各団体で用意してください。
※マスター/インクの予算に限りがありますので、活動に必要な最小限度の印刷を心掛けてください。

利用される皆様のご理解・ご協力をお願いします。

公民館開館40周年記念事業が 開催されました



令和4年7月3日(日)に、公民館小ホールを会場に昭島市公民館開館40周年記念事業が開催されました。

「夢いっぱい 学んでつながる 笑顔の花」をスローガンとし、午前には、開会式と東京大学准教授の新藤浩伸さんによる記念講演「これからの、公民館のあり方～With コロナ時代のなかで～」をテーマに行われました。

午後は、記念イベントとし、公民館利用団体による合唱や演奏、ダンスの発表が行われました。猛暑の中、多くの方が来館されました。

また、イベントの一つとして、公民館利用団体の活動内容等のポスター展を7月3日(日)～20日(水)まで公民館展示室で開催いたしました。

実行委員や関係者の皆様をはじめ、記念事業にご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。

夏休み親子映画会



世界的に有名な楽曲を個性豊かな動物たちが歌って

踊る物語「SING/シング」を上映します。

- ☆日 時 8月13日(土) 午後2時～3時45分
- ☆開 場 午後1時30分
- ☆場 所 公民館 小ホール
- ☆対 象 市内在住の方のみ
- ☆定 員 80名(要申込/先着順)
- ☆入 場 無料
- ☆申 込 8月3日(水) から公民館へ





公民館運営審議会委員 大串 隆吉

私がこの公民館に初めて来たのは、公民館ができたばかりの時に、公民館の周りには何もなかったような気がする。電車の車内放送が「まもなく昭島」と言ったので、左右を見るとしゃれた建物が見えた。それが公民館だとは思わなかった。私が見てきた公民館といえば木造りの集会所のようなものだったから、昭島の公民館の姿に驚いた。

当時、山崎さんという公民館主事さんがいて公民館の新しい姿だと言っていたような気がする。東京都教育庁が「新しい公民館像をめざして」を出したのが1974年。そこに公民館の4つの役割が提案されていた。

1. 公民館は自由なたまり場、2. 住民の集団活動の場、3. 住民にとっての「私の大学」、4. 住民による文化創造の広場、という役割である。それを実際化したのは、昭島をはじめとする東京三多摩の公民館だった。

私が住んでいた東京23区には公民館はない。文部省で公民館を提唱した寺中作雄氏は目黒区に住んでいたのだが。なぜなんですかね。町内会の集会所はこじんまりとあったのだが。それは平屋建てで新しく移ってきた新住民が気楽に行ける場ではなかったようで、私は子どものころから利用したことはなかった。社会教育施設として社会教育館や青年の家が作られたけど数は少なかった。だから、昭島での公民館経験は貴重なものになった。

公民館運営審議会活動報告

公民館運営審議会は公民館事業の調査・審議することを目的に、毎月1回第2金曜日の午後6時30分より開催しています。

◇5月13日(金)

公民館運営審議会会長より建議書「新型コロナウイルス感染症に対する公民館のあり方」が館長へ提出されました。

都公連委員部会担当委員からは、令和4年度の東京都公民館研究大会の日程及び委員部会第1回研修会の日程について報告がありました。

事務局からは、10月8日(土)～11月3日(祝)にかけて開催される市民文化祭の参加団体等について説明及び7月3日(日)に開催される公民館開館40周年記念事業の内容につい

て説明がありました。

その後、次回以降の定例会の内容について検討いたしました。

◇6月10日(金)

都公連委員部会担当委員から令和4年度の第1回委員部会研修会の開催手法について報告がありました。

事務局からは、7月3日(日)に開催される公民館開館40周年記念事業の進捗状況及びこれから始まる「JAXA 子ども科学教室」、「ふれあいコンサート」について説明がありました。

最後に、昭島市公民館ができた経緯等について学習しま

公民館利用者連絡会 けいじばん

5月22日(日)に総会を行いました。

昨年度は、交流懇談会を実施し公民館まつりの運営委員会を立ち上げることができましたが、再度の拡大予防ため公民館まつり・シニアグループ合同発表会は残念ながら中止となりました。

今年度の活動予定は以下の通りです。

◆交流懇談会の開催

コロナ下での制約を受けながら活動する団体・サークルの情報交換を行っていきます。

◆公民館との連携

公民館開館40周年のイベントにも関わりながら公民館のよりよい運営について、公民館と連携しながら取り組んでいきます。

◆「公利連の在り方」の検討

◆「公民館まつり・シニアグループ合同発表会」は小ホールの設備改修があるため、来年度の早い時期に実施予定です。

◆毎月第4水曜日の午後には世話人会を行います。

(8月24日、9月28日の予定)

加入ご希望、活動での相談ごと、情報提供などありましたらご参加ください。

新しい世話人が増えたこと、世話人代表の交代など役員体制が変わりましたが、長年世話人代表をつとめてくださった山崎功氏には「公利連の在り方」の検討のなかで、関わって頂けることになりました。

多くの方々に公利連に加入していただき、一緒に活動していきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

公民館利用申請受付開始日（抽選日）等のご案内

公民館登録団体の申込み

施設区分	利用月	受付期間	抽選日	確定期間	調整会議	随時申込み
小ホール 以外	令和4年 11月分	8/1～10	8/11	8/11～20	8/27	予約システムでの申込み、変更、取消しは、利用日の7日前まで。その後は窓口で。
	令和4年 12月分	9/1～10	9/11	9/11～20	9/24	

※小ホールは改修工事のため、令和5年1月から3月の間はご利用できません。

※公民館未登録団体の申込みについては、公民館までお問い合わせください。

公民館利用区分	
午前	午前9時～正午
午後1	午後1時～4時
午後2	午後4時～7時
夜間	午後7時～10時

抽選申込みの注意

公民館登録団体は「昭島市公共施設予約システム」で抽選申込みができます。

★当選した団体は上の確定期間内にシステムで確定をしてください。

（確定しないと予約が無効になりますのでご注意ください）

★落選した団体は、随時申込みが始まる前に、「調整会議」で再度空いている会議室等の申込みができます。8月、9月の調整会議は公民館第1会議室で午前10時から行います。

展示室・陶芸窯・暗室・保育室の施設予約は、公民館登録団体が使用する場合、利用月の3ヶ月前の調整会議で申込みができます。調整会議後は公民館の窓口で利用日の2ヶ月前の月の初日から申込みができます。なお、保育室と暗室は会議室等が予約されている場合に限り（単独での使用はできません）。

- ★ 空き状況は、団体登録の有無にかかわらず「昭島市公共施設予約システム」で確認できます（公民館、市立会館をはじめ市の施設に備え付けの端末機のほか、市ホームページ「施設予約」からもご覧いただけます）。
- ★ 「昭島市公共施設予約システム」で予約を行う場合は、「予約申込／予約一覧」画面で利用目的・利用人数・催し物名を入力してください（小ホールで発表会等を行う場合は、舞台担当者との打ち合わせが必要になりますので事前に連絡をお願いします）。

公民館小ホールの特例的利用制度について

公民館登録団体の小ホールの利用申込みは5ヶ月前からとなっていますが、次のような場合は6ヶ月前から申請することができます。

- ◆ 公民館登録団体が日頃の活動の成果を発表する事業（発表会）
 - ◆ 利用可能団体数 1ヶ月1団体 ◆ 利用可能区分数 午前から夜間のうち3区分以内
 - ◆ 利用回数 1団体年1回
 - ◆ 申請日 利用希望日の6ヶ月前の月の1日から7日まで（休館日を除く）の午前9時から午後5時の間
- ☆ 同月開催の公民館運営審議会で決定します。詳しくは、公民館までお問い合わせください。

公民館だよりは次の場所で配布しています

公民館だよりは、公民館の事業や利用方法などの情報を提供し、広く市民の皆さんに公民館を知っていただくよう年6回偶数月の1日に発行しています。自治会を通じて配布されるほか、公民館、市役所2階行政資料コーナー、東部出張所、各市立会館など主な市の施設に置いてあります。また、市ホームページ「公民館」からもご覧いただけます。

★ デイジー版を発行しています

音訳版（デイジー）を発行しています。希望する方は公民館までご連絡ください。